

「柴田華絵選手(三菱重工浦和レッズレディース)×近藤裕司(区長)」サッカー対談

本市は「サッカーのまち」といわれていますが、今回は中央区がゆかりの地である、三菱重工浦和レッズレディースのキャプテンを務めている柴田華絵選手と近藤区長との対談が実現しました。



区長—まずサッカーを始めたきっかけを教えてください。

柴田選手—出身は、福岡県の北九州市で、4歳の時にサッカーを始めました。父も3歳年上の兄もサッカーをやっていたので、その影響で始めました。

区長—浦和レッズレディースへはいつ加入されたのでしょうか。

柴田選手—高校卒業してさいたま市に来ました。浦和レッズレディース(現三菱重工浦和レッズレディース)に加入して、今年12年目になります。

区長—お兄さんの影響でサッカーを始めたとのことですが、サッカーをしていて良かった事や学んだ事はありますか？

柴田選手—チームプレーというチームで戦う競技なので、個人競技とは違ってやっぱり仲間がいて一緒に戦えるという醍醐味があります。勝つためには人数が多い分いつも以上にコミュニケーションを取るなど難しい面もありますが、その反面勝った時に仲間と一緒に喜びを分かち合えることが一番良いところかなと思います。

区長—キャプテンとして何か心掛けていることはありますか？

柴田選手—特になく、本当に仲間がそれぞれとても良い選手がいっぱいいるのでキャプテンの私が何かするとか、特別なことをしなくても上手くチームが回っているというか、良いバランスです。

区長—日本初の女子プロサッカーリーグ「WEリーグ」が始まりました。これから、もっ

と盛り上げていかないといけないと思うのですが、今後どのような取組などが必要だと思われますか？

柴田選手—そうですね。やっぱり女子サッカーをまだ知らない方が多いと思います。さいたま市でも男子の浦和レッズはご存知の方も結構多いと思いますが、レッズレディースが浦和駒場スタジアムで試合をしているということを知らない方がまだいっぱいいると思うので、そういう方々にまず知ってもらって1回でも観に来てもらうということが大事だと思っています。

区長—将来WEリーガーを目指す子どもたちへ何かアドバイスはありますか？

柴田選手—とにかく沢山ボールにさわって、思うがままにボールと遊んでほしいと思います。小さい頃は感覚的にサッカーの技術を磨けると思うので、人に気を使ってプレーするとかではなく、のびのびとサッカーを楽しむことが大切だと思います。

区長—さいたま市又は中央区の印象を教えてください。

柴田選手—最初に浦和駅へ来た時に、サッカーのフラッグやポスターがあって「サッカーのまち」だなと感じました。また、近くの商店会の雰囲気も好きで、本当に住みやすい街だなと思います。

区長—今後の抱負を教えてください。

柴田選手—チームとしては昨年優勝できなかった(準優勝)ので、今シーズンはWEリーグ優勝を目指しています。

区長—最後に、区民の皆さんへメッセージをお願いします。

柴田選手—浦和駒場スタジアムに、私たち女子サッカーの試合を是非観に来てほしいなと思っています。男子サッカーとはまた違った魅力を味わっていただけるのではないかと思います。私たちも皆さんの期待に応えられるよう頑張りますので、応援よろしくをお願いします。

対談の全体は区ホームページへ掲載しています▶



柴田華絵選手サイン色紙を3名様にプレゼント!

2月21日(火)(消印有効)までに、はがき(1人1通のみ)で、郵便番号・住所、氏名、電話番号、市報さいたま中央区版の感想を記載して、
〒338-8686 中央区下落合5-7-10 中央区役所コミュニティ課へ
※当選発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

区ホームページでも
申し込みます



問合せ 区コミュニティ課 ☎840・6021 ☎840・6161

こんにちは 区長です 三寒四温の時節いかがお過ごしでしょうか。

中央区長 近藤裕司

暦の上では立春となりましたが、まだまだ寒い日が続いています。皆さんは「サッカー」が冬の季語になっていることをご存じでしょうか。そして、この季語を象徴するように寒い冬にあって熱いサッカーを見せてくれているのが女子プロサッカーの「WEリーグ」です。

今月号ではWEリーグに所属する三菱重工浦和レッズレディースのキャプテンで中央区になじみのある柴田華絵選手にご協力いただき、対談をさせていただきました。世界の頂点を極めたことのある日本の女子サッカーのレベルは高く、「Jリーグ」とはまた違った魅力に溢れています。皆さんも浦和駒場スタジアムへ足を運び、是非WEリーグを体験してみてください。



▲柴田選手(右)と一緒に

市民税・県民税の申告を受け付けます

会場 区役所3階大会議室

期日 2月16日(木)～3月15日(水) ※土・日曜日、祝日を除きます。ただし、2月26日の日曜日は受け付けます。

受付時間 9時～16時

※例年申告会場は大変混み合います。郵送による申告書の提出にご協力ください。

※感染症予防対策のため、混雑状況により、入場制限や終了時刻前に受付を締切ることがあります。予めご了承ください。

問合せ 南部市税事務所 個人課税課 ☎829・1367(さいたま市民税・県民税申告コールセンター) ☎829・6236

※コールセンター開設期間 2月2日(木)～3月15日(水) 9時～17時まで(土・日曜日、祝日を除く)

バラのまちウォーキング 参加者募集!

参加
無料

健康増進と区内の魅力再発見を目的に、区役所を発着点に与野の大カヤ、アートストリートエリアを巡る約5kmのコースを歩きます。

日時 3月4日(土) 9時30分～

対象 市内在住、在勤又は在学の方
(小学生以下は保護者同伴)

定員 100人
(応募多数の場合は区内の方優先のうえ抽選)

申込み 2月15日(木)までに電子申請システム又は申込書に記入し直接提出するか、郵送(当日消印有効)で区コミュニティ課へ

※結果は全員に通知します。

※申込書は、区役所、区内の公民館・図書館・コミュニティセンターで配布。

区ホームページでダウンロードも可。

問合せ 区コミュニティ課

☎840-6020 ☎840-6161



▲電子申請システムはこちら

中央区コミュニティ協議会 「コミ協」からのお知らせ

● 本町あいさつ通り推進連絡会

与野本町小学校130周年記念 タイムカプセル開封イベント 「20年後の自分へのメッセージ」

与野本町小学校開校130周年記念タイムカプセルを掘り起こし、開封イベントに参加協力しました。2001年に埋めたタイムカプセルには、当時の児童の自分に宛てた手紙が入っています。2月に「自分への手紙」引渡し会を開催しますので、ご参加お待ちしております。



日時 ①2月18日(土) 10時～16時30分
②2月26日(日) 13時30分～20時00分

集合 与野本町コミュニティセンター

場所 ①第3・第4会議室 ②第5会議室

対象 与野本町小学校 2001年～2006年度の卒業生

問合せ 本町あいさつ通り推進連絡会 会長 小久保
☎852-2383 ☎852-2383

すこやか運動教室

参加
無料

会場の運動遊具などを使用し、簡単な運動を行う教室です。帽子、タオル、飲み物を持参のうえ、動きやすい服装で、直接会場へお越しください。

※自宅で検温のうえマスクを着用しご参加ください。

※体調不良の方は参加をお控えください。

※雨天の場合は、会場変更や中止になる場合があります。

対象 おおむね65歳以上の方

問合せ 区高齢介護課 ☎840-6068 ☎840-6167

会場	日時
与野中央公園	2/6・13・20(月) 10:00～11:30
与野公園	2/13・27(月) 14:00～15:30
大戸公園	2/15・3/1(水) 10:30～12:00
八王子公園	2/10・24(金) 10:00～11:30
保健所前公園	3/3(金) 10:00～11:30
鈴谷公民館 多目的ホール	2/17(金) 10:00～11:30

令和4年度交通安全標語コンクール

区内の小・中学生を対象に交通安全標語コンクールを実施し、応募総数2,643件の中から各賞が選ばれました。受賞された皆様おめでとうございます。

中央区長賞	あかしんごう スマホみてたら わからない	橋本 依菜さん	与野八幡小学校
浦和西警察署長賞	歩きスマホ 見えなくなるのは 前と未来	花岡 航生さん	与野東中学校
浦和西交通安全協会会長賞	そこのきみ スマホじゃなくて 前みよう	岡村 柚希さん	与野本町小学校
さいたま市PTA協議会中央区連合会会長賞	手を挙げて つながる想い 大切に	安田 茉桜さん	八王子中学校
さいたま市交通安全保護者の会(母の会)中央支部長賞	ドライバーさん 気づいて私の ハンドサイン	齋藤 凜咲さん	与野南小学校

入賞	赤信号 待つのは一瞬 罪は永遠	太田 菜月さん	与野西中学校
	見えないよ あなたの安全 スマホでは	石井 優里さん	与野南中学校
	急がなきゃ! そんな時こそ 冷静に	宮村 怜那さん	淑徳与野中学校
	反しゃばん 命を守る 夜のヒーロー	石蔵 彩巴さん	上落合小学校
	まだ行けそう そんな気持ちが 事故の元	渡邊 拓人さん	与野西北小学校
	忘れてない? 命を守る ヘルメット	大石 唯さん	鈴谷小学校



問合せ さいたま市交通安全保護者の会(母の会)中央支部事務局(区くらし応援室内) ☎840-6027 ☎840-6162